

AV MATERIAL

ニュースクリップ & 映像教材

文部科学省情報

■令和5年度「こども霞が関見学デー」

文部科学省や各府省庁等が連携し、夏休み期間中に子供たちに、政府の施策に対する理解を深めてもらうこと等を目的に、標記見学デーを実施する。

<日程>令和5年8月2日(水)・3日(木)

<内容>各府省庁等の特色を生かし、子供たちを対象に、広く社会を知るさまざまなプログラムを設け、一斉に「こども霞が関見学デー」として実施。当日は、感染症予防対策を講じ、オンラインでのプログラムを組み合わせて実施する予定。

<問い合わせ先>文部科学省総合教育政策局地域学習推進課家庭教育支援室

TEL 03-5253-4111 (代表)

AV情報

■COMNEXT (コムネクスト) 第1回次世代通信技術&ソリューション展

RX Japan (株) 主催により、標記国際展示会が開催される。

<日時>令和5年6月28日(水)~30日(金) 10:00~18:00※最終日は17:00終了。

<会場>東京ビッグサイト西展示棟 (東京都江東区有明3-11-1)

<内容>5G/6G通信技術・材料、通信ソリューション、光通信技術、映像伝送/8K技術等の製品や技術等の展示、セミナー等。要事前申込。

<問い合わせ先>RX Japan (株)

TEL 03-3349-0599

コンクール情報

■「地方の時代」映像祭2023年度作品募集

吹田市、関西大学、日本放送協会、日本民間放送連盟、日本ケーブルテレビ連盟主催による標記映像祭では、作品を募集している。

<部門>市民・学生・自治体部門、高校生(中学生)部門。グループまたは個人が対象。

<募集作品>市民・学生・自治体部門は、地域の文化や地域の課題等をテーマとした映像作品を対象。令和4年7月1日~令和5年6月30日までに制作された作品。高校生(中学生)部門は、高校生、中学生の視点で「学校生活」や「地域」、「時代」をとらえた映像作品が対象。令和3年8月1日~令和5年7月31日までに制作された作品。両部門ともに、60分以内の収録をめどとする。応募本数制限無し。参加料無料。

<賞>全参加作品の中から1点をグランプリ、優秀賞、選奨、奨励賞を数点ずつ。

<締切>市民・学生・自治体部門 令和5年6月30日(金)、高校生(中学生)部門 令和5年7月31日(月)消印有効。

<問い合わせ先>「地方の時代」映像祭実行委員会事務局 TEL 06-4265-8485

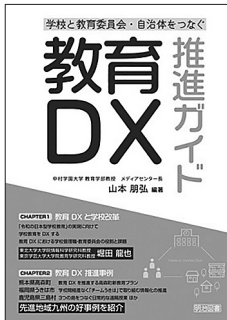
■「MPTE AWARDS 2023 第41回青い翼大賞」作品募集

(一社)日本映画テレビ技術協会は、次世代を担う新たな才能の発掘・育成を目的に「映像制作技術」を対象とした学生作品の募集を行っている。

<応募資格>大学院・大学・専門学校在学中の学生、あるいは令和4年度卒業生。

■ ブックレビュー

学校と教育委員会・自治体をつなぐ 教育DX推進ガイド



山本朋弘 編著
明治図書 発行
2023年1月6日発行
B5判112ページ
2,310円

本書は、教育の情報化に先進的に取り組み、多くの成功事例をつくってきた学校や教育委員会の具体的な事例を多数掲載している書籍である。また、12名の専門家による解説や今後目指すべき教育DXの在り方についても書かれている良書である。

本書は2つのチャプターで構成されている。チャプター1では、我が国の教育の情報化を牽引する堀田龍也氏（東北大学大学院教授／東京学芸大学大学院教授）による教育DXと学校改革に関する論考である。「令和の日本型学校教育」ではどのような学びが求められているのか、教育DXでは何を指すのか、そのために学校管理職や教育委員会の役割や課題は何なのか、といったことがコンパクトに

まとめられている。チャプター1を読むだけで、社会の変化やこれから必要となる学びの在り方をつかむことができる。

チャプター2では、10の具体的な教育DX推進事例が紹介されている。事例の内容は、授業、教員研修、校務、家庭学習など多方面にわたる。どの事例もこれまでの当たり前を疑い、よりよい価値の創造を目指して、どのようにDXを推進してきたのかがよくわかる。本書は教育長、所長、校長、指導主事等の立場から書かれている点で他の書籍とは一線を画す。リーダーとしてどのようなビジョンを描き、何を実行してきたのか。今後は何を指しているのか、といった内容は具体のなかにも大局的な視点が含まれ、示唆に富むものばかりである。教育DXを知るうえで本書が果たす役割は大きい。

本書に出てくる学校や自治体は、教育の情報化に先進的に取り組んできた。だからこそ、今後多くの学校や自治体が直面するであろう課題や困難を先んじて経験している。先進的に取り組んでいる地域でも当然課題や困難はあり、そうした課題や困難をどのように乗り越えたのか、といった点からも学ぶべきことは多い。

（山梨大学准教授 三井一希）

<募集作品>撮影・照明技術は、90分以内の実写作品、アニメーション技術は、15分以内のアニメーション作品。両技術ともに、ジャンルを問わず、令和4年4月～令和5年3月に製作された作品。

<締切>令和5年7月1日（土）

<問い合わせ先>（一社）日本映画テレビ技術協会事務局 TEL 03-5255-6201

■ 「全国中学高校Webコンテスト」作品募集

NPO法人学校インターネット教育推進協会主催による標記コンテストでは、作品を募集している。
<参加資格>令和5年4月2日現在、12歳～18歳以下であること（中学1～3年生、高校1～3

年生該当）。チーム構成は、生徒3～5名＋コーチ1名。

<部門>中学生の部、高校生の部

<募集作品>Webブラウザで閲覧できるものとし、第26回コンテスト開催年度期間中に制作された未発表作品に限る。作品はHTMLとCSSで構成されていること。作品のテーマは、科学・数学、芸術・文学、社会科学、スポーツ・保健、学際（複数の分野にまたがるもの）の5つのカテゴリーから選択すること。

<賞>最優秀賞・文部科学大臣賞、総務大臣賞、経済産業大臣賞（予定）他。

<参加申込締切>令和5年7月21日（金）17:00

<問い合わせ先>NPO法人学校インターネット
教育推進協会全国中学高校Webコンテスト事務局
MAIL sec@japias.jp

■教科書研究論文助成先募集

(公財)教科書研究センターでは、教科書等の質
的向上と充実を図るため、研究論文作成に助成金
を交付することを目的に論文を募集している。

<応募資格>国内に所在する大学院の修士課程相
当または博士課程相当の学生、または大学院生で
組織するグループで、所属大学院の指導教員の推
薦を受けた者。

<助成対象となる論文>教科書等の内容、機能、
使用方法、編集・作成過程、体裁等に関する調査
研究、教科書等と指導・学習方法や教育機器との
関連に関する調査研究他。

<助成金額>1件につき10万円。10件程度。

<締切>令和5年7月31日(月)必着。

<問い合わせ先>(公財)教科書研究センター事
務局 TEL 03-5606-4311

研究会情報

■「教育の情報化」実践セミナー 2023

日本教育工学協会では、「GIGAスクール3年
間の総括と今後の展望」をテーマに標記セミナー
をオンラインにより開催する。

<日時>令和5年6月24日(土)13:30~16:50

<対象>教員・教育委員会・情報に関する行政担
当者・研究者・学生・企業等。定員200名程度、要
事前申込。参加費無料。

<内容>講演、企業セッション、先進事例発表①
「GIGA スクール・学校あげての情報活用能力育成
の取り組み」大阪府泉佐野市立第三小学校、発表
②「GIGA スクール・先進的な取り組みを推進す
る地域の取り組み」亀岡市立みらい教育リサーチ
センター、セミナー総括等。

<問い合わせ先>日本教育工学協会HPより問
合わせのこと。

学会情報

■AI時代の教育学会「2023年度第1回研究会」

AI時代の教育学会では、「ChatGPTなど生成系
AIと教育」をテーマに標記研究会をオンラインに

より開催する。

<日時>令和5年6月25日(日)13:30~16:30

<内容>生成系AIの教育における利活用に関す
る講演、シンポジウム。参加費無料、要事前申込。

<問い合わせ先>AI時代の教育学会

TEL 03-6205-4531

■日本情報教育学会「AI Prompt Grand Prix」 事例募集

日本情報教育学会は、ChatGPTをはじめとす
るジェネラティブAIの活用を通じ、情報リテラ
シーの向上を図ることを目的に、活用事例を募集
している。

<募集内容>学校、教育関係者や生徒、学生、一
般によるAI Prompt (ChatGPT、Bing、Band等)
の活用事例。応募料は無料。

<賞>AIプロンプトグランプリ大賞 1名・副賞
10万円、他企業団体賞の贈呈を予定。

<締切>令和5年6月30日(金)

<問い合わせ先>宮田和樹

MAIL aipromptgrandprix@googlegroups.com

各地の情報

■九州放送機器展2023

(一社)日本ポストプロダクション協会主催によ
り、標記の展示会が開催される。

<日時>令和5年7月19日(水)・20日(木)

10:00~17:00

<会場>福岡国際センター(福岡市博多区築港本
町2-2)

<内容>映像、音響、照明、通信等の機器展示、
セミナー等。

<問い合わせ先>九州放送機器展事務局

(株)スタッフ内 TEL 092-711-2266

文部科学省選定作品

■4月選定 DVD [D]

特別選定「ぼくたちの哲学教室」[D]102分<少年・
青年・成人・家庭> doodler

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/

※本欄掲載のイベント開催等の最新情報は、主催
者<問い合わせ先>に、ご確認ください。